

多彩模様サイディングボード用クリアー

SBライズコート スマイルフツソ

新登場

SBライズコートシステムにふっ素バージョンが仲間入り!

高耐候性

ふっ素樹脂でさらなる
高耐候性を実現

期待耐用年数** 10年 15年

SBライズコート
スマイルフツソ



SBライズコートスマイル
SBライズコートアクア



**期待耐用年数は目安です。下地の状態、建物の立地条件、環境などによって前後する場合があります。



用途(外壁用)

戸建住宅外壁などの多彩模様窯業系
サイディングボードの塗り替え用クリアー

色相

クリアー

光沢

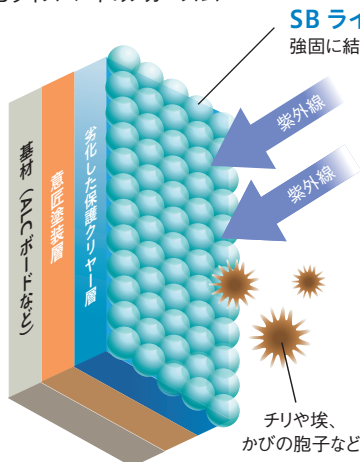
つや有り・3分つや

容量

主剤14.25kg、硬化剤0.75kg(15kgセット)

※主剤・硬化剤は別売りとなっております。

SBライズコートのメカニズム



SBライズコートを塗装

強固に結合した分子構造を持つ樹脂

1. 紫外線に強い! (高耐久性)

通常の樹脂より分子構造の結合エネルギーが高いため、紫外線の影響を受けにくくなっています。

2. 汚染に強い! (低汚染性)

防かび・防藻性はもちろん、
汚れがつきにくく、雨筋汚れも低減されます。

【未塗装】

【SBライズコートシステム】

3分つや

つや有り



サイディングボード断面図

※光触媒のサイディングボードには適用しません。

図・写真はイメージです。

UVカット効果で
綺麗に長持ち!

下塗り不要!
同じ塗料を
2回塗りでOK!*

※例)一層目 3分つや
二層目 3分つや

塗料性状

項目	内容			
容姿	二液性			
色相	クリアー			
光沢	つや有り、3分つや			
密度(23℃)	塗料	0.95(主剤)		
	揮発分	0.80		
粘度(23℃)	つや有り:68~78KU 3分つや:80~90KU			
加熱残分	つや有り:44~52% 3分つや:51~59%			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	60分	30分	15分
	半硬化	8時間	6時間	4時間
	標準膜厚	20μm/回		
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

注)上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。
※1 エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やして下さい。

標準塗装仕様【改修】

工程	製品名	塗り回数(回)	色相	混合比率(重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
下地調整	・下地改修工が必要な場合は、塗装工事前に実施する。 ・ウエスで水拭きを縦方向、横方向に2回行う。水を含ませすぎないように注意する。 ・パネル単位で拭き取り、方向は一定縦、横方向とする。(ランダムに拭かない) ・親板6~8枚洗浄を目安にバケツの水を交換する。 ・目地底部、柄底部の拭き残しがないように注意し、ごみ・埃・泥・油などの付着物を除去する。 ・エポキシ注入材の汚れは変色する可能性があるため、洗剤などで完全に除去する。 *高圧水洗する場合はウエスなどで空拭きを行い、下地塗膜の十分な乾燥を確認して下さい。 乾燥が不十分な場合は、ウォーターマークによるムラができる原因となります。							
上塗り	SBライズコート スマイルフツソ	2	クリアー	主剤95 硬化剤5	5~10 10~15	刷毛・ローラー エアレス	0.10 0.12	6時間以上

※本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

塗装基準

項目	内容			
下地処理	下記標準塗装仕様【改修】の下地調整を参照			
調合法	主剤 95部:硬化剤 5部(重量比)			
熟成時間	-			
可使時間	5℃:10時間	20℃:8時間	30℃:4時間	
塗装方法	刷毛・ローラー、エアレス			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー	エアレス*1	
	希釈率	5~10%	10~15%	
	標準使用量	0.10kg/m ² /回	0.12kg/m ² /回	
	標準膜厚	20μm/回		
ウエット管理膜厚	-			
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	10時間	6時間	4時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また、被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

関連法規

危険物表示	第4類第2石油類
有機溶剤区分	主剤: 第3種有機溶剤含有物 硬化剤: 第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	-

SBライズコートスマイルフツソ施工上の注意

【施工上の要点】

- 素地調整のウエス水拭き時は、目地底部・柄底部の拭き残しが無いようにし、十分に乾燥させて下さい。
- 塗装面にごみ・汚れなどの付着物が残っている場合、付着不良の原因になりますので入念に除去して下さい。
- 素地調整後、劣化塗膜はケレン工具などで除去して補修塗装を事前に行って下さい。ケレン工具などを使用する場合は、下地に傷を付けないように注意して下さい。
- 補修にはEXTRAスマイルフツソをご使用下さい。釘頭が出ている場合、さび止め塗料の上に本製品を塗装しないで下さい。補修塗装の際、仕上がりが若干異なる場合がありますので、事前に部分的に仕上がりを確認しながら調整して下さい。
- 塗装時は、つやムラ・塗り漏れのないよう均一に塗装して下さい。意匠目地部など凹凸が深く、ローラーが入りそうにない部分は、事前に目地刷毛などで塗装して下さい。
- 塗料たまりやダレが生じた場合は、目地刷毛やウールローラー短毛などでムラ切り、除去して下さい。
- 本製品は二液品です。必ず硬化剤を決められた比率で主剤に調合して下さい。調合時は必ず電動ミキサーなどを用いて、十分に攪拌して使用して下さい。
- 主剤・硬化剤は空気中の湿気(水分)とも反応しますので、残塗料は密封して保管して下さい。
- 光触媒が塗装されているサイディング(旧塗膜)には塗装できません。

【注意事項】

- チョーキング・エフロレッセンス下地面には絶対に塗装しないで下さい。ムラや付着不良・白化・はく離の原因になります。
- クリアー塗装のされていないエナメル仕上げのサイディングボードへの塗装は避けて下さい。
- 調合した塗料は、半日(可使時間8時間)を目安に使い切して下さい。また、調合品がゲル化していても翌日使用する事は厳禁です。塗膜トラブル(付着性不良など)の原因となります。
- 所定の使用量・塗装回数を守って下さい。また、所定の希釈剤以外は使用しないで下さい。
- 気温5℃以下、湿度85%以上もしくは換気不足により結露するおそれがある場合は、塗装を避けて下さい。
- 現場調色用着色剤で調色しないで下さい。
- 塗装後の仕上がりは、濡れ肌になりますので既存の色相より濃くなります。
- 酸性洗剤・アルカリ性洗剤などの薬剤を用いてサイディングボードを洗浄した場合、高圧水洗などで入念に水洗して下さい。薬剤が残ったまま塗装すると、ちぢみ・白化・はく離など塗膜に不良を生じるおそれがあります。
- シーリング剤は原則として、後打ちにて施工して下さい。直接シーリング剤に塗布すると密着不良の原因となります。
- 降雨・降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けて下さい。
- 吹付塗装の場合は、飛散しないよう養生を行って下さい。
- 単色サイディングで、特に濃彩色のものにおいては、ムラになるおそれがありますので塗装を避けて下さい。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

【取扱い上の注意】

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- 取り扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業着、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

【緊急時の処置】

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 - 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 皮膚に付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 - 蒸気・ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 - 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。 ⑥⑦
- ※本製品の取扱いは予告なく変更することがあります。
※本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(一番センタービル)
北関東営業所 ☎0480-26-5111 ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南港口1-1-54 (日生南港口ビル)
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラステック相模原ビル)
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪府中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (ECS京都山科ビル)
姫路出張所 ☎079-226-5727 ☎670-0965 兵庫県姫路市東延末1-1 (姫路NKビル)
岡山営業所 ☎086-214-1852 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフラワートリ東ビル)
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>

2024HP-PDF E-7976.22.7② (TK)
(22.2)